

# 7. 気持ちを明るくする、「ネーミング」の力。

**疲**れが出やすい5月。仕事をちょっと億劫に感じることもあるかもしれません。そこで今月は、言葉ひとつで気持ちを明るく、モチベーションをアップさせる「ネーミングの工夫」をお届けします。

## ネーミングで楽しそうな雰囲気に

私が主宰するOURHOMEでは、顧客対応チームを「ほっとカスタマー部」、出荷発送チームを「お届け部」という名前と呼んでいます。心がけているのは、漢字をできるだけ減らして堅い印象をなくすること。漢字が多いと、どうしてもカチッと改まった雰囲気になってしまうので、ひらがなとカタカナを上手に混ぜて、見た目にも柔らかなチーム名になるようにしています。

ちなみに月に一度の経営メンバーでの定例会議は、出席者4人の呼び名の頭文字を取って「REMP（レンプ）」に（某ジャニーズのグループ名を参考にしました！）。定例経営会議と聞くとものすごく堅い印象ですが、『今日はREMPの日』と思うと、私自身、肩に力が入り過ぎずいい感じ。スタッフにも、親しみやすく感じてもらえている気がします。

そのほかにも一般的な会社で、反省会、目標シート、社員研修と呼ばれるものを、OURHOMEでは「がんばったこと発表会」「がんばる宣言シート」「わくわくツアー」というネーミングに。どれも、モチベーションが上がること、なんだか楽しそう！と感じる雰囲気を大切にしています。

## まずは自分で変えられるところから

大きな組織にお勤めの場合は、「部署や会議のネーミングを変えるなんて無理！」と思われるかもしれませんが、まずは自分のチーム内でできることがあるはず。これまで「打ち合わせ」と呼んでいたものに新しい名前をつけたり、プロジェクトチームの名前を柔らかいものにしたり。漢字で表記していたものを、ひらがなやカタカナに変えるだけでも印象が変わるのではないのでしょうか？ そんなふうに自分の足元からわくわくするネーミングに変えていくと、チーム内のコミュニケーションもどんどんスムーズになっていくと思います。

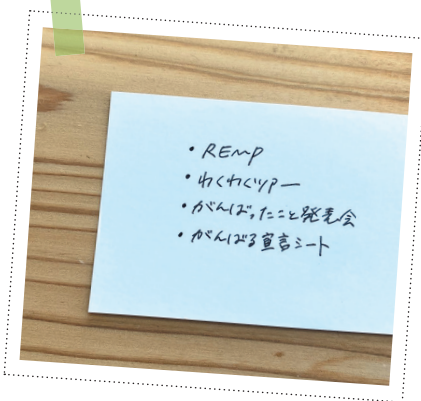
何より、ネーミングを変えるのにお金はかかりません。新しく考えた名前がしっくりこなければ、また戻せばいいだけ。気持ちが明るくなるように、気軽にネーミングを変えていただけたらと思います。

小さな工夫で 毎日かわる  
仕事も気持ちも  
ラクになる  
仕組みづくり

OURHOME 主宰  
整理収納アドバイザー Emi



ネーミングを考えるときは、リラックスできる空間や時間がおすすめ◎



見た目を柔らかく“なんか楽しそう！”な雰囲気を大事に。

Emi

OURHOME 主宰。法人化し、20数名のスタッフと暮らしの情報発信とオリジナル商品をお届け。ものづくり、レッスン運営、企業向けセミナー開催、音声メディア voicy 配信など幅広く活動中。著書累計56万部。最新刊に『暮らす働く、もっと明るいほうへ。』  
HP: ourhome305.com Instagram: @emi.ourhome

